

# 江ノ口社会福祉協議会会報

発行責任者  
江ノ口社会福祉協議会  
高知市水道  
七二十三  
会長代行 松田 誠 祐

## 高知県民福祉信条

- 一、お年寄をうやまい、大切にしましょう
- 二、こころと体に障害を持つ人たちに、愛の手をさしのべましょう。
- 三、子供たちにすこやかな毎日を青年には希望を与えましょう。
- 四、母子・寡婦、父子家庭の人たちを励ましましょう。
- 五、社会の谷間にある人たちを暖かく守りましょう。
- 六、すべての地域の人たちが同じように健康で文化的な生活のできるように努めましょう。

## 「あいさつ」

江ノ口社会福祉協議会  
副会長（会長代行） 松田 誠 祐

暑い夏の季節となりましたが、会員の皆様、地域の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。今年は6月29日に梅雨明けとなり、早明浦の大川村旧庁舎が高知新聞一面に出ました（6/29）。水不足が心配です。

さて、江ノ口社会福祉協議会は1951年に設立され、今年71年を迎えました。民生委員・児童委員、3校区町内会長、協力会員、江ノ口地域の皆様のおかげで、感謝いたして、社会生活を支えて働いて

いる人たちが（ソーシャルワーカー）の労働が注目されたと  
思います。さらに、病床の偏在など、平時には気づかない日本の医療体制の様々な問題が露呈されました。コロナ禍はまだ続くと言われてい  
ますので、油断はできません。  
また、地球の温暖化に伴う気候変動と共に、活動期に入つたといわれている地震国日本のこれからの心配です。  
1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災から27年、2011年3月11日の東日本大震災から11年が経過しました。福島原発事故の終息はまだずつと先のことで、見通しも定かではありません。次の南海地震について、地震学者の尾池和夫先生は2030〜2040年ごろが要注意と警告されていますし、岡村真先生は昭和南海地震より規模が大きいと予想されています。

江ノ口小学校6年生による防災学習の成果がホームページ「江ノ口plus」に掲載されています。スマホで見られますので是非ご覧ください。  
高橋尚良会長が体調を崩されていますことから、借越ながら、会長を代行して副会長の松田が「あいさつ」申し上げることにいたしました。  
皆様におかれましては、マスクや手洗い・消毒などのコロナ対策、防災訓練などの南海地震対策に万全を期するようお願いいたします。





活動だより

交通防犯部

交通防犯部長 嶋本あけみ

コロナに付きまとわれて三年経ちました、感染人数は多くなっていますが、軽症のため危機感が薄れてきたように思います。

しかし、いろいろな所にしわ寄せがきて、日常生活をおびやかしています。

私達、交通防犯部の行事はそれなりに出来たと思えます、本当にお疲れでした。

このような状態がいつまで続くのやら、そろそろマスクをはずしてとは言うけれど、しばらくはマスク・消毒は必要ではないでしょうか。

コロナと仲良くしていくには、いつまでも怖がついては、何の為に今生きているのか分かりません。今までが

あまりにも自由に安全に生活できていたのが不思議なくらいだと思う。

これからは、それを踏まえて生活するべきだと思います。暑くなりました!!熱中症にも気をつけて頑張っていきたいと思います。

コロナと敬老部雑感

敬老部長 松本元久

コロナと敬老部雑感として活動だよりを書き始め三回目となる。まる二年間、三年にわたり、令和となった年の最初の敬老会は台風接近のため中止、令和二年三年と連続して、長々と続くコロナ禍で

「敬老会・ふれあいの会」共に中止が続く、両会共に形を変えマスクやタオルを77歳以上の高齢者の方々に訪問し手渡して見守り活動の一環としてきました。

「敬老会・ふれあいの会」は、江ノ口西地区に暮らす高齢者の方々が「共に楽しく・元気に暮らそう」を目的とした親睦会です、あのみんなで楽しく笑い・歌い踊って食事した会を、コロナが沈静化したところ、ウイズコロナ(コロナと共に)と生活の変化「ニューノーマル」(新しい日常)として考えながら、

「敬老会・ふれあいの会」

は、江ノ口西地区に暮らす高齢者の方々が「共に楽しく・元気に暮らそう」を目的とした親睦会です、あのみんなで楽しく笑い・歌い踊って食事した会を、

コロナが沈静化したところ、ウイズコロナ(コロナと共に)と生活の変化「ニューノーマル」(新しい日常)として考えながら、

来春にはなんとか開催をと部員みんなで考えております。

三年度の敬老部は、敬老会はタオル・ふれあいの会はマスクの配布としました。

3年度 社会厚生部 活動報告

社会厚生部長 高階 進

今年度はコロナ禍により、例年行われる社会を明るくする運動や非行夜間パトロール・一ツ橋祭り等の中止で活

動の場がありませんでした。

7月10日

令和3年度第一回部会の開催、今年度の部会活動の話し合い。

7月14日

小津神社祭りのお手伝い。午後5時から4名参加で参拝者の福引き賞品の引き渡し等。

令和4年 3月5日

令和3年度第二回部会開催。

今年度の厚生部の事業報告と確認等の話し合い。

協力金・寄付金交付報告。

6月12日 社明運動江ノ口 協力金 70,000円

8月16日 高坂寮 交付金 10,000円

その他、更生保護や緊急援助はございませんでした。

令和3年度 女性部活動報告

女性部長 佐川美智子

4月 ポッチャ

5月 塗り絵

6~7月・9月 コロナウイルス感染症防止の為中止

10月 輪投げ、ボーリング

11月 フラダンス

12月 ウクレレ演奏、ビンゴゲーム

1月 日本舞踊

2~3月 コロナ感染防止の為中止

今年度はコロナ禍のため、5回の中止が決まり、残念な一年となりました。いまだ感染者数も心配な状態が続いています。そのような中でも感染予防に気を付けて高齢者の方々の一ヶ月に一度の集まりはみなさんの笑顔に会える貴重な一日となり、元気に会



えた喜びを感じあいました。  
一日も早く外出を楽しめる  
日が来ますように!!



### コロナ禍の時代について

青少年部長 門田 浩人

今年、県内のコロナ感染拡大により「小学生ふれあい旅行」を実施することが出来ず残念な結果となりました。

私が部長を引き受けて5年目ですが、子供たちにとっても大変な時代が到来しました。

会社ではテレワーク、学校では黙食、私達の世代には理解出来ない事ばかりです。

大手企業ではテレワーク（在宅勤務）の為、IT（情報技術）に精通している社員の評価が高く、パソコンが苦手な体育会系の段取り部長は肩身が狭い様である。

青少年部の事業も、子供たちの成長を育み広く大きな心を培ってもらいたいと体験学習を主体に活動してきましたが、人と接触することが悪である様な状況ではそれもままなりません。

「一隅を照らす」という言葉があります。

伝教大師が桓武天皇に宛てて記した「山家学生式(さんげがくしょうしき)」にある言葉で、そこには「径寸十枚、是れ国宝にあらず。一隅を照らす、是れ即ち国宝なり」と書かれています。

意味は、「直径3センチもある宝石十個(金銀財宝)が国の宝なのではない。世の中の一隅で暮らす人々が、その場所で精一杯努力して光りを放つこと。それこそが国の宝である。」と云う様な意味になるそうです。たとえ注目されなくても、自分が置かれた場所でベストを尽くすことが大切。

そう思うと、なんだか頑張れそうな気がしてきました。「一隅を照らす」良い言葉だと思います、私も光を放てる人と成れるよう日々精進していきたいと思っています。

### 令和4年度歳入歳出予算書 (歳入の部要約)

項目	予算額
協力費	240,000
交付金	1,200,000
寄付金	10,000
委託料	2,100,000
負担金・雑収入	101,000
前年度繰越金	2,049,305
合計	5,700,305

### (歳出の部要約)

項目	予算額	
事務費	395,000	
事業費	総務部費	2,281,000
	交通防犯部費	130,000
	敬老部費	750,000
	社会厚生部費	150,000
	女性部費	105,000
	青少年部費	350,000
予備費	1,539,305	
合計	5,700,305	

### 令和3年度歳入歳出決算書 (歳入の部要約)

項目	決算額
協力費	238,000
交付金	1,124,057
寄付金	100,000
委託料	2,077,463
負担金・雑収入	13
前年度繰越金	1,477,855
合計	5,017,388

### (歳出の部要約)

項目	決算額	
事務費	136,747	
事業費	総務部費	2,235,073
	交通防犯部費	97,713
	敬老部費	224,762
	社会厚生部費	100,051
	女性部費	71,957
	青少年部費	46,780
予備費	55,000	
合計	2,968,083	

## 令和4年度

### 江ノ口社会福祉協議会総会を終えて

総務部長 賀田 義幸

令和4年5月14日(土)江ノ口コミュニティセンターにて、令和4年度総会がコロナ対策を実施のうえ、協力会員・理事・代議員出席のもとに開催されました。

松田誠祐会長代行の挨拶につづき、議長に齊木美穂理事が選出されました。

齊木議長のもと、令和3年度の事業報告並びに収支決算報告、監査報告を行い、令和4年度の事業計画案、予算案の審議に入りいづれも承認されました。

高橋会長が昨年体調を崩され、来年の役員改選迄、松田副会長を会長代行として選任し江ノ口社会福祉協議

会の活動を実施して参りますのでよろしくお願いいたします。

前敬老部長 故 邑田康恵様のご遺族より御浄財をご寄附いただき誠にありがとうございます、有意義に使わせていただきます。

新型コロナウイルス感染の終息が見えず各部行事の一部が中止となったりしましたが、出来る範囲で活動していきます。

最後に、女性部 岡本信子さんがご逝去されました、ご冥福をお祈りいたします。

女性部長	青少年部長	交通防犯部長	敬老部長	社会厚生部長	総務部長	監事	会	副会長	会長代行	会
佐川美智子	門田浩人	嶋本あけみ	松木元久	高階進	賀田義幸	野村ひとみ	濱川良子	岡村康良	松田誠祐	高橋尚良

江ノ口社会福祉協議会  
議会の主な役員